

帝王学を志すリーダーのための  
情報誌



2023年10月号

vol.25

JINSUI  
no INU  
壬戌

発行元：Mikoto, Inc.  
211 East 43rd Street, #1103  
New York, NY 10017  
ny@mikoto-inc.com



# みことTIMES



## 特集：逆境にある時に大切にしている言葉

### 茶道と陰陽五行

見返りを求めずお尽くしする  
「仁」の気持ち

### みことイベント SCHEDULE

帝王学を志す  
リーダーたちの  
イベントのご案内

### 10月 壬戌月 のポイント

ポイントを意識することで、  
自然との調和、運気の流れを  
感じてみてください

# みことTIMES

2023年10月号

vol.25

JINSUI  
no INU

壬戌

## 03 アドバイザリーサービスのご案内

・ マダムYumikoのつづやき

～受け入れ敬う～

## 04 特集：逆境にある時に大切にしている言葉

## 07 帝王学レポート

・ English phrases which give us courage

・ 茶道と陰陽五行 ～仁～

## 08 ・カウンセラーから見える景色

～それは誰の問題ですか？～

・ 淵泥（えんでい）のひとこと from 45th

～女性こそ帝王学～

## 09 ・マンダラと帝王学

・ World Scopes

～Nanaimo, Vancouver Island～

## 10 ・My Another Sky

## 11 みことイベントSchedule

## 12 コラム：人生を好転させるための五行

の使い方 後編

2023年10月壬戌月 生き方のポイント

編集後記

PHOTO BY TAKAKO KAWANA

セントラルパーク

マンハッタンのビル群に囲まれた都会のオアシス。東京ドーム約68個分の敷地内には、林、湖や池、テニスコート、野球場もあります。

みことTIMESでは  
帝王学を通じて生き方・あり方を探究している同志が中心になって  
グローバルな視点での情報やエッセイをお届けしています。  
帝王学は、後悔なき人生を送るための人生の羅針盤です。  
世界中、一人でも多くの人に知っていただき、  
幸せを体感できる世界の実現を目指します。

みことTIMESは毎月1日にお届けいたします。お申し込みはこちらから  
<https://mikoto-inc.com/tmail>



水性エッセイ **マダムYumikoのつぶやき**  
～受け入れ敬う～

Posted by Yumiko Shito  
エグゼクティブコーチ & アドバイザー  
グローバル金融企業を経て、起業。ニューヨークと  
東京を行き来しながら、組織CXOに向け、エグゼク  
ティブ・エデュケーションを展開している。  
帝王学と出会い、この学びが世界に広がり地球平和  
につながることを願っている。

昔々、古事記・日本書紀に記されている日本神話に由来するお話しです。  
日本は、存在する全てのものに神が宿っており、八百万の神（やおろずの  
かみ）として崇めていました。

全てのものを受け入れ、感謝し、敬う、という心です。海外から入ってきた  
異質なものを、排除するのではなく、受け入れる。更に言うと、受け入  
れて、それを神と崇めてしまう。受容力であり、ある意味したたかな吸収  
力かもしれません。

単一民族と言われる日本ですが、実はいくつもの他の人種が同化している  
とも言われています。

余談ですが、都市伝説的ではありますが、ユダヤ人と日本人との関わりの  
真実も横たわっているかもしれないですね。この、排除・争いではなく受  
け入れて敬う、という心は日本人の精神文化を作っている礎になっている  
のではないのでしょうか。

3.11のような壊滅的な出来事の後も奪い合いが起きない、渋谷スクランブル  
交差点に溢れる人々が、ぶつかることなく歩いている、などもその表れ  
のように思いますが、海外の人から見ると「どうして!？」と、驚くべき  
こととして映るようです。日本の文化は、日本人の精神文化そのものだな  
あ、とあらためて感じています。当たり前に見えている日本、ちょっと新  
しい視点で見えてみませんか？

## アドバイザーサービスのご案内

～帝王学を活かしたアドバイザーサービス～  
ビジネス上の課題解決から  
ご自身の才能資質やバイオリズムの活かし方まで  
当スクールアドバイザーによるオンラインセッションです。

### Strategy Advisory Service (ビジネス・人間関係 全般)

### Know Yourself & Relationship (個人の才能資質+他者との関係性)

こんなお悩みを解決します。

- 効果的な経営戦略を立てたい
- 会社の攻めや守りのタイミングが知りたい
- 社員の才能・資質を知り最強チームを作りたい
- 効果的な人財育成の仕方を知りたい
- 営業戦略を知りたい
- 社内・外の人間関係を円滑にする方法を知りたい

初回の方に限り \$ 200 / 90分

2回目以降 \$ 150 / 60分

こんなお悩みを解決します。

- 自分の強み・才能・課題を知りたい
- 自分の人生のバイオリズムを知りたい
- 子供の才能の開花のさせ方を知りたい
- 上司からの信頼を獲得するためのアプローチの仕方を知りたい
- 家族との関係性をよりよくしたい
- 結婚・引越など、自分と家族を含めた最良のタイミングを知りたい

1回目より \$ 100 / 50分

詳細はこちらから →



# 特集 ☆ 逆境にある時に 大切にしている言葉



壬戌は人生に浮き沈みがあるとされている干支です。逆境にある時に大切にしている言葉、考え方はなんですか？

## 逆境にある時に大切にしている言葉 #1 『Security Blanket』

Security Blanketとは、比喩的に不安な状況において人々に安心感を提供する何らかのものを指します。これは物理的なものであることもありますが、習慣、人、あるいはイデオロギーでもOKです。例えば、スマホがSecurity Blanketとなり、それなしで家を出ると不安を感じる人もいます。新しい仕事をする時は、詳細なチェックリストが不慣れなタスクを乗り越えるためのSecurity Blanketになるし、信頼できるパートナーもSecurity Blanketです。母親は娘といると強くあろうとするし、娘にとって母親は安心を与える存在で、お互いSecurity Blanketの役割をしあっています。この帝王学という考え方も、時にやる気を与えてくれたり、励ましてくれます。逆境にある時に、心を安定させてくれる心地よい毛布のようなもの。あなたのSecurity Blanketは何ですか？

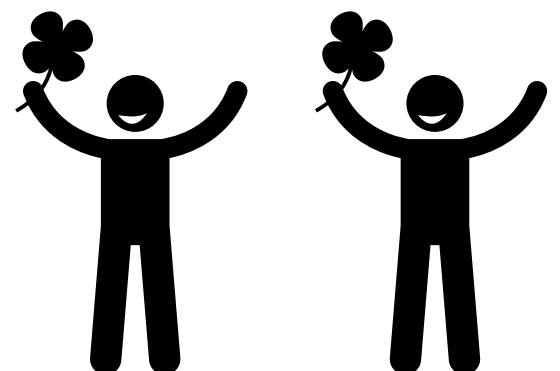
Posted by Ai Matsutani

## 逆境にある時に大切にしている言葉 #2 『生きてりゃ良いことある』

「逆境の時の言葉」は、「生きてりゃ良いことある」です。

この学問を学んでからは「先天位相が真っ赤っかなんだから、生きてることが逆境、私って運がいい」

Posted by Seiko Shimizu



### 逆境にある時に大切にしている言葉 #3 『どうにかなる』

3年半ほど前、コロナが世界の航空産業に壊滅的な打撃を与え始めた頃、キャリアの中でも滅多にない一大事に見舞われました。計画の大変更、極限までの人員削減。ある日を境に生きる世界が大きく歪んでしまった出来事でした。今思い返すと、その時には「どうにかなる」と自分に言い聞かせていたように思います。

「この仲間と一緒にだからどうにかなる」「これだけ世の中の皆さんが応援してくださっているのだからどうにかなる」と。お陰で長く落ち込むことはありませんでした。やはり逆境になった時に一緒に居てくれる仲間、チームの存在は大きい。彼らの存在が、彼らの言動が笑顔にしてくれました。そして、振り返ってみるとこの苦しい経験は現在の私の大きな財産になっているようです。もちろん、当時はそんなことを思う余裕はありませんでしたが、自分を磨いて成長していくには「どうにかなる」と思い詰める経験も必要なのかも知れません。「ピンチはチャンス」と思えるかどうかでしょうか。

Posted by Hank Iwasa

### 逆境にある時に大切にしている言葉 #5 『仕事は楽しく(^\_^)』

「逆境」は苦勞の多い不運な境遇、本人の予想とは裏腹にとてつもなく厳しい環境 などキツイ状況、だそうなの。

「逆境にある時に大切にしている言葉」というテーマに浮かんだ事があります。18歳で上京しその夏には業界のアルバイトがスタート。

当時は今よりも時間は不規則、早朝深夜は当たり前、男尊女卑・パワハラ・セクハラなんでもアリなブラックギョーカイ。21歳で初チーフになった時、自分以外は全員年上で何をしててもキャパはいっぱいいっぱいでした。

ある日食事の席で照明プランナーが隣に来て言いました。

「みんなわかっているからそんなに頑張らなくても大丈夫だよ。俺たちの仕事は出来て当たり前、失敗したら確実に観客にバレル。でも遊んでいるように思われる仕事。だったら楽しんでやればいいんじゃない。仕事は楽しく。ね。」

その言葉に肩の力が抜け、涙が出ました。それは今も変わらず「仕事は楽しく」と思っています。

Posted by Mariko Okabayashi



### 逆境にある時に大切にしている言葉 #4 『順調な時より逆境の時の言葉の方が心に刻まれる？』

人生が逆境続きなのか、普段からぼーっと思索に耽ることが多いせいなのか、逆境に大切にしている言葉はたくさん浮かんでいきます。その中の2つを綴りたいと思います。

“人生はクローズアップで見れば悲劇だが、ロングショットで見れば喜劇だ”

喜劇王・チャーリーチャップリンらしい言葉です。この名言とともに思い出される言葉が「球体思考」「鳥観図」です。気持ちが落ち込んでいる時はどうしても視野が狭くなりがちですが、心にも視界にもゆとりを持たせたいものです。

“不運は幸運の入り口でしかない”

帝王学を学ぶ前までは、不運を決してこんな風に捉えることが出来ず「なぜ私だけ？ どうしてこうなるの？」というネガティブワードのスパイラルに陥っていました。この言葉を知ってからは「今は沈んでるけど、落ちた分だけ勢いを増して、もっと上へとジャンプしてみせる！」と思えるようになりました。

Posted by Yuko Mizoguchi

### 逆境にある時に大切にしている言葉 #6 『自分を信じて人生を楽しむ』

逆境の時？ 思い出せません。過去に厳しい時はありましたが逆境と考えた事はありません。おそらく他者がその人の歴史を見た時にそのように評価しているのではと思います。

私は色々な状況下の厳しい時を含めて普段から『自分を信じろ』と言う言葉を自身に向けて発しています。精神的に厳しい時は外的要因等から弱気になる事もありますが、すべては自分が決めて行っている事なので自分自身を第三者的な視点で観察し冷静に下した答えを実行するのは自分、だから決断を下した自分を信用しろと思っています。最近はこの言葉に人生を楽しむを加え『自分を信じて人生を楽しめ』と自分に言っています。時間で言えば未来と過去は長いですが、その両方が交差する一瞬が今ですので一瞬を楽しむ事により人生を楽しむのではと考えるようになりました。厳しい思い出が時間の経過共に楽しい思い出に変化する事もあります。その為に自分を信じて人生を楽しもうと思う毎日です。

Posted by Fuminori Yokoyama

特集：逆境にある時に大切にしている言葉

## 逆境にある時に大切にしている言葉 #7 『感謝を忘れない』

先天的宿命に今月の干支「壬戌」を持っています。人生の中で、「逆境」はいつ・どんな状況だったのだろうか？と考えた時、実はパッと思い浮かびませんでした。

逆境とは、物事が思い通りにいかず、苦勞の多い不運な状況にあること。比較的そういう状況になりやすく葛藤が多いと言えばそうかもしれないですし、一方で自分はどこかで「(運が良い)」と思っている節があるので、逆境にあったとしても、「どうにかなる・きっと大丈夫」と思っているところもあります。

そもそも、物事は思い通りにいかないものだ、と仏教的に捉えたとすれば、逆境の定義すら、順境への道、表裏一体、試され事なだけなのかもしれません。

もちろん心身とも本当にキツくて、もうダメだ…、なんで自分だけが…、と思った出来事がありました。そんな時の救いの言葉は何だったろうかと思ひ返してみると、ふと上から降ってくる(?)「感謝を忘れないか？」という問いかけだったかもしれません。

「感謝を忘れない」。逆境に立ち向かう時のパワーワードかもしれません。

Posted by Asako Igarashi

## 逆境にある時に大切にしている言葉#8 『「色即是空」の救い』

あるようで、ない

ないようで、ある

期待通りに物事が進まなかったり、思ったような結果にならなかったり、想定していた反応が得られなかったり。

仕事の場面でも、子育てでも、恋愛でも、毎日なにかしら起こる摩擦と葛藤の中に生きています。

日干支の辛巳のせいなのか、3周くらい先回りして察知し、それを即口に出してしまったり、さらに月干支の庚午が即決断、即実行で結論を出します。もちろん場合によっては、それが身を助け功を奏すわけだけでも。私にとってその葛藤をやり過ごすのもなかなかの苦行で。その度に、現実に立ち返り、一呼吸置いて、「色即是空」の世界に一旦戻るようにしています。そうすると、「懸念していたことは現実的にはまだ起こっていない」「問題のように見えていることもそもそも問題なのか」と、別のパラレルワールドが見えてくるのです。私にとって色即是空は、ぱーっと霧が晴れたかのように光溢れる、救いの世界かも。

Posted by Satomi Sugahara

## 特集：逆境にある時に大切にしている言葉

### 特集を総括して～あめふりはピンチ？～

雨降って地固まる体験が肚落ちしていたら、この「あめふり」の替え歌を歌いながら、逆境がきたら喜べます。ピンチピンチ♪ チャンスチャンス♪ ランランラン♪

帝王は、もしかしたら逆境がきても、逆境とすら思っていないかもしれません。よかったら、この歌を口ずさんでみてください。

編集部からのお知らせ：あなたもエッセイを投稿してみませんか？

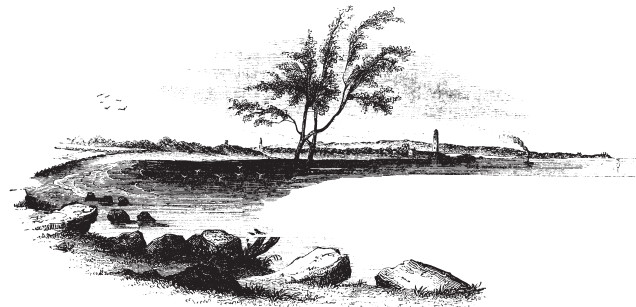
11月は癸亥=60番目の最後の干支です。偶然なのか、はたまた必然なのか、11月号は最終特別号です。特集テーマは、ここまで関わってくださった全ての皆さんと一緒に振り返る機会として「あなたにとってMikotoとは？」といたしました。

(10/15締切) ①ご氏名、②タイトル、③エッセイ本文(400字以内)をny@mikoto-inc.comまでお送りください。

## 帝王学レポート

## REPORT

みことTIMESは、帝王学を志すグローバルリーダーたち中心の活動や実践していること、また、講座修了生コミュニティの中で学びを深めている実践者による情報誌です。ここからは、実践者に投稿いただいた、連載コーナーをお届けします。



連載

## ENGLISH PHRASES WHICH GIVE US COURAGE

Posted by Yoko Miyamoto

土曜日の朝にNYスクール修了生を中心に集まって「英語で寄り添う会」を開催しています。帝王学の教えに基づき、相手に「寄り添う」事を最優先させた英語の言葉の選び方や言い回しを共有しています。全ての事柄が変化し続けることが世の常であることを学びます。

## 「帝王学」の教えより

## &lt;Accept Change and Always Keep Changing&gt;

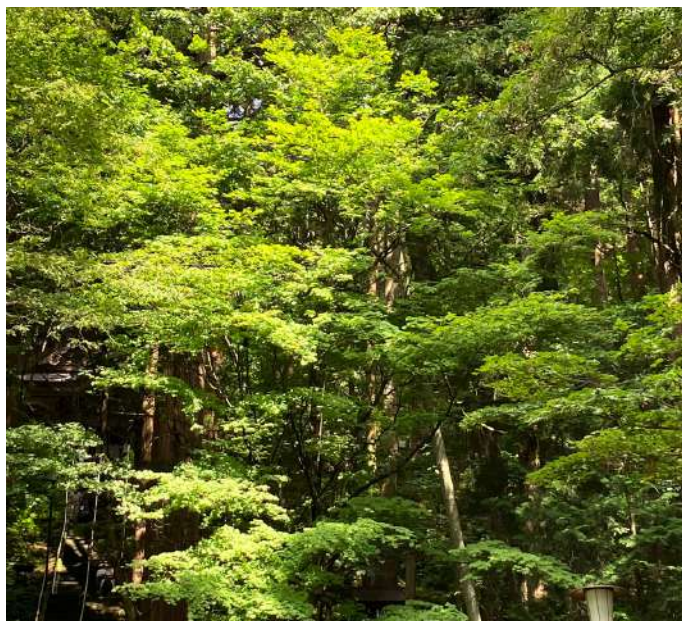
Continuously changing multiple causes are creating results coincidentally. The results constantly change and do not remain the same.

Therefore, no one can expect to have the same result all the time. The success in the past do not recur either. Accept change and continuously change.

## &lt;変化を受け入れ、変化し続けること&gt;

常に化する複数の原因が偶然に重なり合い、ある偶然の結果を作っている。その結果も永続せず常に変化し続けるものである。

従って、常に同じ結果を得続けることは誰にも出来ないのだ。過去の成功体験も二度は通用しない。変化を受け入れ、変化し続けていくことだ。



連載

## 茶道と陰陽五行 - 仁 -

by Eriko Yamamoto



約30年、お稽古をつけていただいている茶道の先生が、認知症になられ、ゆっくりと、でも確実に、症状が進んでいるようです。数年前から、ん？と思うことがあったのですが、コロナ禍の、お稽古ができなかった時期を経て、スピードが速くなっているようです。何度も同じことを繰り返しておっしゃったり、色々なことを忘れてしまっていたり、というようなことが続いています。

月3回、約半日のお稽古。（お休みは、1ヶ月に8日しかないのに。。）と不満に思うときもあります。それは、他の生徒も同じで、個人差はあれ、それぞれ思うところがあるようです。誰か一人でも、口にだしてしまったら、みんなの不満が、わーっと出てきてしまいそうで、そうならないようにと、みんなが気を付けているようです。

こういう時こそ、「仁」の気持ち、見返りを求めずお尽くしすることが大切なのだと思うので、お稽古に臨んでいます。

連載エッセイ

## カウンセラーから見える景色

～それは誰の問題ですか？～



Posted by Mayu Itani@Tokyo

心理カウンセラー／キャリアカウンセラー

ひとりひとりの「その人だけが歩く道」を一緒に探す時間を提供しています。

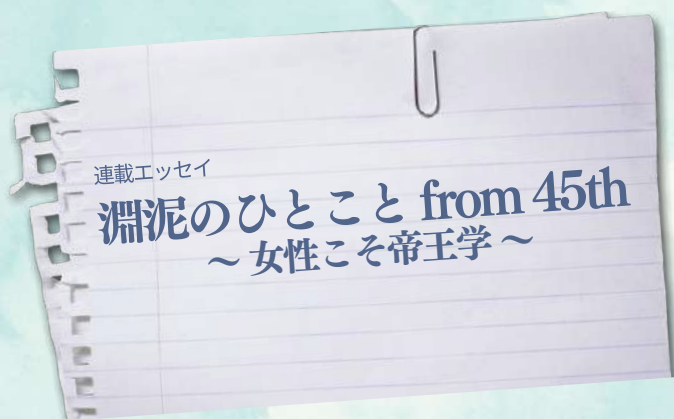
陰陽五行論が、よりクライアント様ご自身の人生の意味を色濃くするものになると実感しています。

「娘（息子）が、学校に行けなくなった」「部下が、入社できなくなった」親御さんや上司の方が、ご相談にいらっしゃることは少なくありません。なんとかして日常生活に戻してあげたいという気持ちは、痛いほど伝わってきます。しかしながら、代わりに解決をしてあげることができず、もどかしい思いをされるのがほとんどなのです。

「それは、誰の問題ですか？」という質問を、こんな時よくします。頭では「それは本人の問題」と分かりながら、「自分がなんとかしないと」と無意識に行動していることがあります。問題を持っている人が、その問題を解決する必要があるので、一旦止まってほしい。そう強く望みます。

なぜなら、周りの人が解決してしまうと、ご本人が解決することを手放してしまい、今後も「誰かが解決してくれる」という思考になり、依存が生まれやすくなるから。それが欲しい結果だとしたら、代わりに解決されることをお勧めしますが、そうでないなら、ぜひ問題を持っているご本人にお任せしてください。そして、意外にもご本人は「問題」だと思っていないこともままあります。それはそれで扱う必要がないものかもしれません。

（そういわれても…）と、もし思われたとしたら、貴方ご自身がその方に何らかの依存を持っている可能性があります。これは「あなたの問題」なので、あなたが解決する必要があります。ぜひ、それを扱ってあげてほしい、と強く願います。あなたの中に「いいお母さんにならないと私には価値がない」という気持ちがあったら、ぜひ、見ないふりしないで、扱ってあげてくださいね。



この世に生まれて最初に触れるのは母親でしょう。そして、赤ちゃんは母親に身を委ねないと生きていけないからただ頼り切る。父親よりも母親との関係が圧倒的に濃い。私は母親の背中におんぶされていたことを最初の記憶としておぼろげに覚えています。皆さんも子供の時の記憶はお母さんに関係することが多いのではないのでしょうか？

母親の役割は子供に善悪を教えることだと言われます。そして母親の影響は良い意味でも悪い意味でも一生続くようです。大人になって母親の影響下から離れたとしても、母親の言葉や態度がトラウマになっているという話もよく聴くし、気が付いたら自分が子供に同じようなことをしていると話して下さるお母さん多いらっしゃいます。また、子供の引きこもりや精神的な不調は、お母さんが抑圧されて窮屈そうに生きているので、それをどうにかしたいという子供の思いの表れなのだという意見も目にしました（カウンセラーとして素晴らしい経歴をお持ちの方の本でした）。

他人と比較して感じる嫉妬、妬みや不安で溺愛を生じ、心の安寧を保てないお母さんの言動が日々子供たちに影響を与えていきます。そして、それが子供たちの心の傷になり、更にその子供達にコピーされていく。人間は女系だと思えます。

一方、「お母さんがこの学問を学び始めて急に魅力的になった。それで、お嬢さんが興味を持って学び始めた」という話も何回かお聞きしました。女性が帝王学に根差す生き方、在り方を学んで、精神的に安定した母親やパートナー、組織人になる。そしてその下で子供達や同僚、部下がのびのびと育っていく。これは素晴らしいことで、女性が帝王学を学ぶことは社会にとって大きな意味を持っていると思います。

Posted by Hank Iwasa

大手機械メーカー勤務。大規模な開発プロジェクトに参画し、直近5年は米国オペレーションのヘッドを務める。8年前から陰陽五行論を学び始めてその奥深さに感銘を受け、学びを仕事に活かす一方、宿命鑑定師として人々の悩みや苦しみに寄り添う活動を続けている。昨年4月、日本に帰国。



# マンダラと帝王学

～水性レポート～

Posted by Sayaka Yamaguchi

ナレーター・ファシリテーター・イベントプランナー・プロジェクトコーディネーター・コミュニティマネージャー。NICE日本国際ワークキャンプセンター理事。キャリアデザイン学修士。渡航国数23カ国、各地でNGO活動に取り組んできた。陰陽五行論の学びを社会課題への取り組みに生かすべく活動をスタート。

・マンダラ読書会・絵本編  
これまで、共同編集機能を  
活用し、マンダラを複数名  
で作成する読書会を行って  
きました。今回は、フレー  
ムごとのテーマをどの程度  
フォーマット化させていく  
かについて、これまでを振  
り返って考えて見たいと思  
います。

・現時点での私の選択  
何度かこういった場に向き  
合っていく中で、マンダラ  
フレームの8つのテーマの  
打ち、5つは固定化、6つ  
は非固定化させる、という  
ことに落ち着いています。

■「自由に意見交換しま  
しょう、自由に振る舞い  
ましょう」という場所  
で、果たしてどれだけ  
の人が躊躇なく素の自分  
を出すことができるのでし  
ょうか。まず、前提とし  
て、それは必ずしも自由  
ということと、素の自  
分・素直な、飾らない自  
分の意見がイコールでは  
ないのだということをお  
互いがわかり合っていな  
ければなりません。  
■かえて、「5分間の  
間、なんでも質問を受け  
付けます」というふう  
に、定められた枠がある  
からこそ、その限界まで  
試してみよう、実験して  
みようという気持ちにな  
るのかもしれませんが。私  
たちの日常の中の様々な  
枠組みは、私たちをとき  
に自由にする手段にもな  
り得るのだと感じます。

すべてが定められた様式でない	開放感	参加者の声から主催者が学ぶ機会	8つのメインテーマ	組み合わせとパターン	複数の様式から選択できるようにする	リピーターがどれくらいいるか	語り合う時間がどれくらい確保できるか	「自由に」という言葉に苦しい人かどうか
	空きコマを作る		たくさんある様式から選択できるワクワク感	様式化の工夫			空きコマのバランス	
必ず伝えたいことを伝える時間の確保	議論の抜け・漏れを防げる	情報提供がし易い	空きコマを作る	様式化の工夫	空きコマのバランス	ライブ感を味わえる	マンネリを感じない	その場を出し合うアイデア次第
事前準備できる	固定化のメリット	連続した会としての深みを積み重ねられる	固定化のメリット	2023/9/30 マンダラフレームの様式化	固定化しないメリット	存在を認め合える時間になる	固定化しないメリット	
			固定化のデメリット	何に面白さを感じるか	固定化しないデメリット			
面白いトピックが出てきても、時間を割けない	主催者の好みに偏りがち		私が参加してもなくても変わらないじゃん	参加者の反応を一切考慮しない会の是非	一方的に伝える+質疑応答の限界	参加者ありき	主催者のくさる役割>が見えづらくなる	
	固定化のデメリット		意見を聴く気がない主催者というレッテル	何に面白さを感じるか	参加者全員の満足感はどう担保できるか		固定化しないデメリット	

■これまで絵本を題材に対話会を行い、その内容をマンダラフレームにまとめていくという試みを行ってきました。絵本の内容を個人でマンダラにまとめていく作業は今後も継続し、SNSなどで発信していきたいと考えています。マンダラフレームと読書会の組み合わせについてご興味のある方、ご意見、ご質問等はお気軽にご連絡ください。

## World Scopes

Nanaimo, Vancouver Island:  
Posted by Asako Igarashi

帝王学 for Leadersのコミュニティには、世界各国に在住するメンバーが所属しています。このコーナーでは各国のレポーターから、トレンド情報や文化の違いなどをお届けします。

カナダにホームステイをしていた時、カナディアンチョコレートとアイスクリームの消費量に圧倒されました。私もチョコもアイスも大好きですが、その摂取量たるや半端なく、一年中季節を問わず、おやつはチョコレート、食後はアイスクリームが定番でした。どちらも国民食と言っても過言ではありません。

カナダ・バンクーバー島ナナイモ市の小さなダウンタウンに、数年前にオープンしたアイスクリーム屋さんが大人気で、連日行列ができていたと聞いたので、この夏行ってきました。

「手作り・地産地消・少量生産で、バンクーバー島で一番の世界レベルのジェラート屋さんを目指す！」という素敵なコンセプトの『COLD FRONT GELATO』。北米のスイーツは、砂糖の甘さが強烈といった印象を持つ人は多いと思いますが、こちらのジェラートは甘さが程よくフレッシュ感があり、「素材の美味しさ」が際立っていました。パイント（大容量）で買っていく人も多くて、ホームパーティなどのおもたせにしたら喜ばれそうです。

北米の定番デザートにSDGsの時代を感じました。

p.s. 数年ぶりのナナイモ空港は、新ターミナルが増設されていて驚いたのですが（非常に小さな空港なので）、トイレが「TOTO」だったのが、嬉しポイントでした。





# My Another Sky

リレーエッセイ

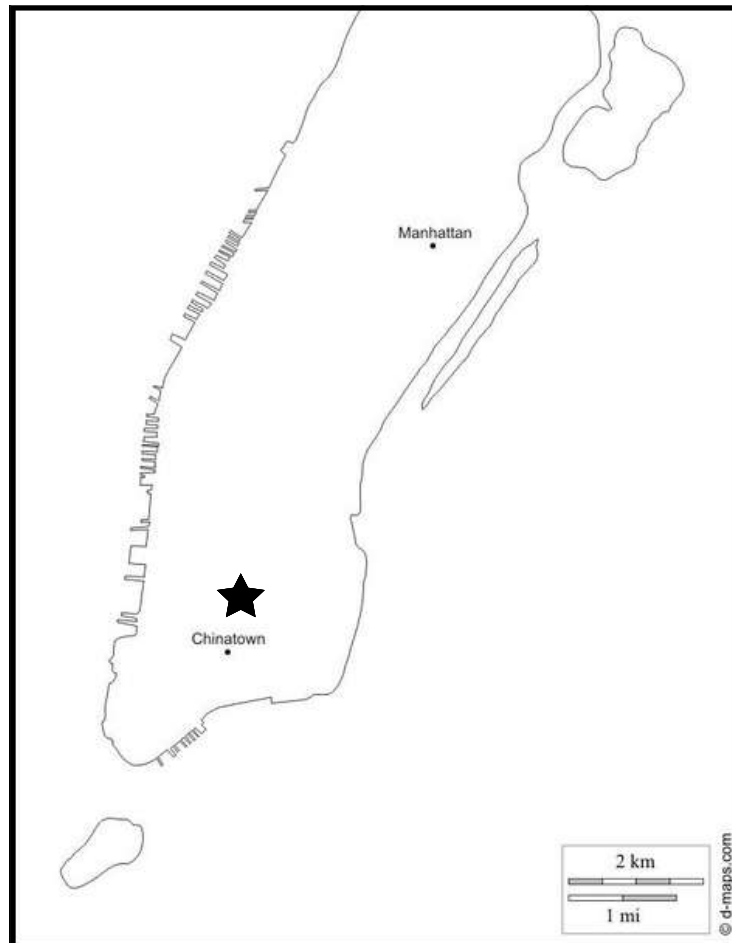
このコーナーでは、帝王学を志すリーダーたちの「大切な空」をリレー形式で紹介します。初めて見るようであり、どこか懐かしい。胸がなんだか熱くなるような、そんな風景を切り取ります。

私のアナサースカイ ニューヨーク

アリゾナに留学しているときに、ブロードウェイの「ライオンキング」を観て、その圧倒的な迫力に魅了されてしまいました。是非本場ニューヨークでブロードウェイを観たい！とニューヨークに行くことを決意しました。現地で友達を作り4人で安いアパートを借りシェアしたり、ハーレムエリアの危険な地区に知らずに一人で住んでしまったり、マリファナだらけの環境で暮らすことになったり、突然住むところがなくなって臨時のゲストハウスに身を寄せたり、雪が積もっている中ハイヒールで朝の5時に出発して、滑って転んで雪に埋まり約1時間くらいずっと埋まっていたり。コミュニティカレッジではプロジェクト作成のため、朝から晩までカフェを渡り歩き、徹夜続きの日々を送り、有名なファッションデザイナーの先生に寝る間もなくこき使われたり、メンファッションショーのバイヤーのお手伝いのインターンをしたり、歯医者代を安く済ませるために大学で学生経営の歯医者で、奥歯を叩き割られたり。自由の女神を観に行く道中ではカメラを強奪され、超巨体の2人のpoliceが運転するPolice Carで、Dunkin' Donuts経由で強制帰宅させられました。(自由の女神を観る最後のチャンスと貴重な思い出が詰まったカメラは、policeに証拠品として奪われ返してもらえませんでした。)

結局、当初の目当てだった「ライオンキング」はアリゾナの方が数倍迫力がありました。ニューヨークは楽しい思い出も悔しい思い出もまだまだたくさん詰まっているところです。私の人生で一番生きてることを実感できた、とてもキラキラした日々でした。

By Lori Kobayashi





# みことイベント Schedule

2023  
Oct. 10月

帝王学スクール for Leaders 修了生向けの「継続的な学びの実践」イベント（全てオンライン開催）  
※日時の上段：ニューヨーク時間 下段：日本時間

日 15

20:00-21:00 EST

月 16

9:00-10:00 JST

## 五徳🐼悪心磨き部屋 By Ayumi Ogawa

五徳～仁義礼智信～を磨く為に日々皆さま研磨しながら過ごしていらっしゃると思います。たった5文字ですが、生活に落とし込み真っ当な五徳の生き方でできますか？私達人間が共生共存共栄する中で色々あるのが人生。分かっちゃいるけどやめられない、わかっちゃいるけど時々キレる愚痴る、なんて悪心が出ちゃったら、その悪心をどう研磨して五徳に転換していくか！一人でモヤモヤせずに皆んなで解決していきましょう！

水 11

7:30-8:30 EST

水 11

20:30-21:30 JST

## マンダラ読書会 By Sayaka Yamaguchi

9×9マスのチャートに項目を当てはめながら、一冊の本をじっくり味わう読書会です。オンライン上で文字入力作業を行いますので、PCからのご参加を推奨します。またこの会は、オープンイベントですので、ご興味をお持ちの方、なたでもご参加可能です。今回は、テーマの本を定めずに、マンダラの魅力について対話を行う会を設けることにしました。集まったその場でワイワイ話しながら内容を深めましょう。

月 23

7:30-8:30 EST

月 23

20:30-21:30 JST

## あつまれ！みことも！編集キャンプ♪ By Ai Matsutani

ご購入・ご投稿くださる皆さんの生の声をお聞かせいただける機会を作りたいという想いから、編集会議を編集キャンプに見立て、オープン対話会を実施いたします。焚き火を見ながら、飲み物をご用意いただき、みことTIMESを肴に、火の熱さにも負けないほど熱く語り合いませんか？コミュニティマガジンを発行するプロセスが知りたい方は、実際に編集体験をしていただけませ〜。 (専用ZoomURLにて開催)

金 13

8:00-9:00 EST

金 13

21:00-22:00 JST

## 未来フェス -5分間スピーチのお祭り- By Ai Matsutani

未来フェス in October 壬戌編。『壬戌』といえば、『59番、西湖、驟雨の晴れ間（しゅううのはれま）、乾燥状態の海、積み重ねの人生、晩年ほど名誉名声が上昇、若々しくチャレンジ精神旺盛、努力によって道を切り開く』など、これらから連想されるトピックでもなんでもOKです。聞いただけ参加もお気軽にどうぞ。エントリーシートにご表明の上ご参加ください。同じ学びの仲間のオープンイベントです。(専用ZoomURLにて開催)

金 13

18:30-19:30 EST

土 14

7:30-8:30 JST

## 英語で寄り添う会 By Eriko Yamamoto

日本時間、土曜日の7時半から開催しています。「宿命鑑定が英語で出来る」を目標にしておりましたが、最近では、幅広い話題について、陰陽五行論の見地から、英語で語りあっています。日本語になるときもたまに。皆様と、お話しできることを楽しみにしております。

金 13, 27

19:40-20:20 EST

土 14, 28

8:40-9:20 JST

## リラックス腸活ヨガ By Yoko Miyamoto

ヨガの呼吸法を取り入れながら腸のマッサージを行い、腸本来の機能を高める事を目的としたクラスです。ヨガの難しいポーズなどはありませんので、ヨガ未経験の方もお気軽にご参加ください(動きやすい服装、床が痛くない環境)。このクラスは、皆様のご家族・ご友人もご参加可能です。(専用ZoomURLにて開催) 詳しくは、Slack内「金性\_体を動かす」チャンネルをご覧ください。

9/30, 13(金), 28  
20:00-22:00 EST

1, 14(土), 29  
9:00-11:00 JST

## 研鑽会 -六十花甲子の世界- By Hank Iwasa

陰陽五行論の基礎をなす六十花甲子をひとつずつ学んでいきます。大切な季節感、方向感も見ながら干支それぞれの特徴を確認し、宿命事例も出して語り合って、和気あいあいとした雰囲気の中で六十花甲子を学びつつ、関連する学理の話も適宜織り混ぜていく予定です。10月は「寅、卯」に続いて「申、酉」という西方、金性、秋の十二支が付く干支10個を学んでいきたいと思っています。皆様とご一緒できることを楽しみにしています。

### ▼イベントの参加方法（原則、予約不要・無料）

【帝王学スクール修了生の方】「帝王学スクール for Global Leaders」Slackに案内されるイベント用のZoom URLよりご参加ください。

【帝王学を学んでいる方・学んだ方】

みことTIMESの定期配信メールに記載のZoom URLよりご参加ください。定期配信のご登録はこちら。 <https://mikoto-inc.com/tmail/>

※Googleカレンダーをお使いの方：

みことイベントScheduleおよびZoom URLを記載したカレンダーを用意しています。編集部の松谷までお気軽にご連絡ください。



# コラム：人生を好転させるための五行の使い方 後編

By Nobuyuki Shinkai



前回は五行の意味合いを深ぼってみました。これらを使って相生関係(木→火→土→金→水→木という五行の流れ)で見えていきます。相生関係で見えていくと次のような流れになります。

【自信をもつ(木)→想いを伝える(火)→成果が出る(土)→行動する(金)→勉強する(水)→自信を持つ(木)…】では、ここまで見たところで、いよいよこれを人生の一部に当てはめて考えてみます。

例えば、あなたは仕事で思ったような“成果結果”が得られていないとします。すると、上記の五行では『土』が得られていないということになります。相生関係で見ると、土を育むのは、“火”です。

つまり、仕事の成果結果がでない原因は、『自分の想いが伝わっていない、伝えていないから』というロジックになります。

あなたは周りの人に自分の心の想いを真剣に伝えれば、実はそれだけで良い“成果結果”に変わるかもしれません。しかし、それでも自分の欲しい結果にたどり着けなかったとしたら、原因は『火』の手前かもしれません。

つまり『木』です。自信がない、覇気がない、成長が足りていないなど、今の自分の立場や心の在り方に原因があるかも。はたまたその原因は、勉強量や習得量が足りないから(水)かもしれません。

さらにその勉強量が足りないのは、何を学ぶべきか知るための“努力”や“行動量”が足りていないから(金)かもしれません…いかがでしょうか。この世は原因と結果の法則が働きます。結果を変えるには原因に立ち返らなければいけません。

そこでこの五行では、この原因と結果の関係をシンプルにして教えてくれています。これらを常にぐるぐる循環させて、人生をもっと好転させていきたいものですね！



## みことTIMES感想フォーム

「みことTIMES」のご感想をぜひこちらまでお寄せください!

特集が大好きです。  
毎月400字のエッセイから  
しなやかさを受け取っています。



(Marikoさん・熊本県)

**編集後記**…  
いつもみことTIMESお読みいただきありがとうございます。編集部の本えりこです。  
約一年前から始まっていた、仕事での大きなプロジェクトが、八月で一段落しました。日本だけでなく、ドイツ、ブラジル、オーストラリア等々、様々な国の、様々な部門の人々が一緒に遂行したプロジェクトでした。  
途中(今も?)色々な問題が起き、その都度、解決に向けて頑張りました。問題が起きるたびに思ったのが、人によって、感じ方や捉え方が全然違うということでした。ほとんどの場合、日本チームは、細かいことも気になって、完全を目指したくて、ため息をつきたくなるようなこともありましたが、同時に、完璧ではなくても、何かできたたびに「lets celebrate」と喜んでいる人をうらやましく思ったり、また、そのような状態でも、大きな問題は起きずに、物事は進むということに安心したりもしました。  
人がいれば、その人毎の正しさがあり、自分の正しさに固執してはいけなくて、身をもって感じた一年間でした。

編集部 (五十音順) … 赤石京子、五十嵐麻子、小川亜由美、松谷愛、宮本陽子、山口紗矢佳、山本えりこ

## 2023年10月 壬戌月 生き方のポイント

陰陽五行では、10月8日(日)~11月7日(火)の1ヶ月を壬戌(じんすいのいぬ)月と呼びます。壬戌を細かく見てみると以下のようになります。

壬(じんすい) = 大湖  
戌(いぬ) = 燥土

壬は湖を表し、戌は秋の乾いた土を表します。そのため壬戌は秋の大湖です。湖は豊かな水源ですが、乾燥した土壌のため、壬戌は水が蒸発しやすい湖となります。運は強いものの、その環境のため、安定的というより運気のアップダウンが激しくなります。運が強いときは、その勢いから名誉名声を手に入れたりしますが、長続きしないため、傲慢になりすぎないように注意が必要です。このことから、逆境においても自己を見つめ直し、謙虚に努力し続けることを意識して過ごしてみてもいいのではないでしょうか？

- 壬戌のポイント**
- ◆知性を活かし、本質を追求すること
  - ◆逆境に対しても努力を積み重ねること
  - ◆自己を見つめ直し、傲慢にならないよう過ごすこと

陰陽五行は自然の事象を元に考えられています。ポイントを意識することで、自然との調和、運気の流れを感じてみてください。皆さまの日々が豊かなものとなりますように。